

2018きらりこなん女性活躍推進事業【滋賀県湖南市】

地域の実情と課題

- 固定的性別役割分担意識が大きく、女性の社会進出を阻んでいる
- 待機児童の増加
→ 子育て期の女性の継続就労が困難
- 呼び寄せ介護の増加
→ 子の妻の負担増
- 外国人住民の比率が高く（約4%）、定住化傾向である
→ 言語や文化に配慮した取組の必要性

事業の特徴

- 近隣市へ通勤・通学する市民が多いため、住む場所と働く場所の両方が女性活躍への理解・認識を深める必要があり、セミナー等の受講者受け入れ、情報発信について連携して行った。
- 多様な対象へ多角的な内容のセミナーを開催した。
- 企業のニーズを的確に把握するため、湖南市企業・事業所人権啓発推進協議会と情報共有を図った。
- 外国人女性を含めた女性の就労に向けた力を高めるための資格取得講座を開催した。

事業の効果

事業目標(全体)である、セミナー参加者のうちアンケートで「もっと知識を深めたい」「家族と話し合いたい」と回答をした人の割合は、46%であり、60%という目標には届かなかったものの、「自分の生活や仕事の場面で参考にした」とした人の割合が43%あった。

→ より実践的な取組への意識醸成ができた

多角的な視点からのテーマ設定で、これまで参加の少なかった20歳代～40歳代の参加が約52%得られた。

→ 参加者層の拡大につながった。

目的・目標

【目的】

- ① 働き方改革に向けた企業の動きの活性化、
- ② 女性の社会参画、就労促進、
- ③ 働く世代の子育てや介護への負担・不安の解消

【目標値】

- 滋賀県女性活躍推進企業の認証を受けた市内事業所数→15事業所（平成32年度末）
- 受講者アンケートで「もっと知識を深めたい」「家族などと話し合いたい」と回答する人の割合→60%（平成30年度）

連携団体

● 湖南市内

湖南市企業・事業所人権啓発推進協議会…意見交換・情報発信、湖南市商工会、湖南市工業会、公益社団法人湖南工業団地協会、湖南市人権まちづくり会議…情報発信、湖南市国際協会…スタートイベントについての意見交換、情報発信

● 市外・地方公共団体

滋賀県、甲賀市、草津市、守山市

今後の課題

- 職場環境の改善・企業等の意識改革のための取組と、女性の定着就労の直結
- 意識改革が進んだ企業に見える化（イクボス宣言や女性活躍推進等の認証取得の推進）
- 外国人住民への取組方法検討

事業の概要

1. 女性活躍推進セミナー開催事業

■企業向けセミナー（5回）

主に企業・事業所を対象に、男女ともに向けた職場環境改善のための研修を実施した。企業が女性活躍へ向けた課題に気づき職場環境改善へ向けた取組を進めるとともに、個人が実践的なスキルを身に付け、良好な人間関係の構築と女性も働きやすい職場づくりをめざした。

①女性活躍推進セミナー（平成30年7月26日）

講師：(株)宙代表取締役 栗栖佳子さん

参加者数：56名

②WLB推進セミナー（平成30年9月18日）

講師：立命館大学教授 斎藤真緒さん

参加者数：46名

③スキルアップ研修（平成30年11月14日）

講師：(株)しがぎん経済文化センター

参加者数：42名

④WLB推進セミナー（平成30年11月20日）

講師：滋賀労働局

参加者数：27名

⑤スキルアップ研修（平成31年2月5日）

講師：(株)しがぎん経済文化センター

参加者数：36名



■市民向けセミナー（3回）

主に女性活躍を支える層の理解促進やサポート力の強化を図った。

①WLB推進セミナー（平成30年11月2日）

講師：ファイナンシャルプランナー佐伯忠史さん

参加者数：8名

②女性活躍推進セミナー（平成30年12月18日）

講師：一般社団法人 滋賀県助産師会

参加者数：23名

③女性活躍推進セミナー（平成31年3月5日）

講師：神原文子さん（神戸学院大学教授）

参加者数：25名



固定的性別役割分担意識の解消
働き方への意識改革

2. 女性の定着就労支援事業

女性の定着就労と幅広い職業選択のための資格取得講座を実施した。子育て期の女性の就労準備として受講できるよう、託児支援も行った。

■資格取得講座

①平成30年11月3～11日

フォークリフト運転技能講習

参加者数：10名



全員が
講習合格！

②平成31年2月1日～3月1日

調剤事務管理士資格取得講座

参加者数：15名



女性の就労促進